

学校法人岩尾昭和学園と日田グリーン電力株式会社が電力需給契約を締結

～地域の教育機関と連携し、カーボンニュートラルの実現へ～

日田グリーン電力株式会社（本社：大分県日田市、代表取締役社長：森山 和浩）は、このたび学校法人岩尾昭和学園（所在地：大分県日田市、理事長：草野 義輔）と、木質バイオマス再生可能エネルギー由来である地産地消の電力需給契約を締結しました。

- ① 供給場所 学校法人岩尾昭和学園 昭和学園高等学校
- ② 契約締結日 2025年8月29日
- ③ 供給開始日 2025年11月1日（予定）

本契約により、昭和学園高等学校で使用する電力が木質バイオマス発電由来である地産地消の電力再生可能エネルギーに切り替わり、年間で約 37.62 トンの CO₂ 排出削減効果が見込まれます。

本件の意義

- ・教育機関における環境配慮型の電力利用をサポートし、生徒の環境学習に貢献。
- ・地域のカーボンニュートラル施策と連動し、持続可能な社会の実現を推進。
- ・学校、自治体、企業の三者連携によるモデルケースとして展開。

今後の取り組み

日田グリーン電力は、今回の取り組みを契機に、教育機関向けの再エネ活用支援を強化します。

今後は、

- ・学校向けの環境教育プログラムの提供
- ・再エネ設備導入に関する技術支援
- ・地域住民や学生との交流イベントの実施

などを通じ、再エネ普及を一層推進してまいります。

コメント

日田グリーン電力株式会社 代表取締役社長 森山 和浩

「未来を担う高校生の皆さんが環境への意識を高める機会を支援できることを大変嬉しく思います。今後も地域とともに、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。」

コメント

学校法人岩尾昭和学園 理事長 草野 義輔さま

「今回の契約は、単なる電力の切り替えにとどまらず、生徒たちが環境課題を“自分ごと”として考えるきっかけになると期待しています。今後も本校は“持続可能な学校づくり”を推進してまいります。」

【本件に関するお問い合わせ先】

日田グリーン電力株式会社

<https://www.hitagp.co.jp/>

広報 電話：0973-28-8228